

TOKYO VERDY



2025 VERDY GUIDE

VOL.

08

09.27-10.18



YUTA ARAI

MIDFIELDER 40

©A.KONDO

MATCH
INFORMATION

9/27(土)

18:00 J1第32節

グッドコムアセット DAY
立川市ヴェルディ応援DAY

VS



浦和
レッズ

10/18(土)

14:00 J1第34節

NICIGAS DAY
ニチガス

VS



アルビレックス
新潟

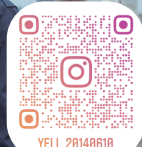
未経験でも安心して一步を踏み出せる

頑張るすべての人にエールを



エールスタイルで未来を拓く
株式会社エール

建築技術者アウトソーシング企業



YELL_20140610



やるべきことを考え続けた その結果として今がある

大学3年時に特別指定選手として東京Vでデビューし、今季から正式にチームの一員となった新井悠太。ウイングバックやシャドー、それにセンターフォワードの位置でもプレーして特長を魅せる“3年目のルーキー”に、今の思いを聞いた。

取材日:9月17日

悔しい気持ちも原動力

——今季がプロ1年目となる新井選手ですが、レギュラーとして活躍している現在を開幕前に想像できていましたか。

「いえ、まったく想像できていませんでした。ただ、シーズンが始まる前に、個人的に自分がヴェルディでどういう生活を送りたいかをしっかりと考えて、そうなるために一つひとつ何をしていくべきかを明確にできたことが、これまで試合に出続けられている要因だと思っています」

——明確にできた理由として、2年間の特別指定選手時代の経験も大きかったということでしょうか。

「そうですね。1年目(2023年)のJ2時代は、途中から出る状況でドリブルなど攻撃の面で違いを作り出せるというのを自分の中でも確立できていましたし、そこは自信を持って取り組めていました。ただ、リードしている時間帯に出場するときに、守備の強度や戦術理解で足りない面があるという課題が明確に出ていました。2年目のJ1でのシーズンは、個人的にもヴェルディでサッカーをする時間が減っていましたが、一方で(東洋大の同期であり新潟に内定していた)稲村隼翔がJ1で活躍していて、とても悔しい気持ちがありました。試合に出ることが自分の価値を証明する上で一番大事だと感じていたので、その悔しい気持ちも原動力になっています」

——ヴェルディでプレーする中で成長を感じているのはやはり守備面ですか。

「一昨季は(守備面で)特に足りない部分が多いと感じていました。昨季も引き続き課題になっていましたが、大学でもあまり活躍できなかったというのもありました。そこで変なプライドを持たずに、攻撃で示すことができないならば守備でチームに貢献しようと考えることができました。真摯にそういった課題に向き合えたことも大きかったと感じています」

——ドリブルは武器としつつ、試合に出るために前向きに守備に取り組んでいたのですか。

「もちろんドリブルは消してはいけない自分の武器だと思います。ただ、別にドリブルが全てではないですし、ドリブルがうまくても結果につなげられなければ意味がないので、そういったところも自分の中でうまく消化できたと思っています」

——ドリブル面においては、「仕掛けた際の選択肢として縦と中央の2つがあって、縦を最優先としながらも相手を見ながらプレーを選べるようになった」とお話しされていました。いつ頃からその余裕が出るようになったのでしょうか。

「(以前はボランチの選手だったのが)大学3年生のときにサイドハーフを始めて、そこで相手を見てドリブルすることができるようになりました。元々ドリブルが好きだったので、サイドの1対1の局面や囲まれている状況でも少し余裕をもって顔を上げてプレーできるようになりました。縦と中だけではなく、自分の中でもう1つの選択肢があって、相手の股下も狙っています。優先順位は縦が一番ですが、縦に行ったあとにも相手と駆け引きをしながらプレーできています」

——天皇杯ラウンド16・名古屋戦での先制点はドリブルでの仕掛けからゴールまで完遂しました。あれはイメージ通りでしたか。

「タッチライン際のプレーには、なんとなく自分の中でもいいイメージがあります。あのシーンは自分の想像していた通りのプレーができました。しっかりと得点につなげられたことが一番大きな部分だったと思います」

——今季はウイングバックを主戦場としつつ、シャドーや1トップも経験しています。ゴールに近い位置でのプレーが増えていることで、新井選手の中で得点への意識は高まっていますか。

「もちろん試合に出れば結果を出したいと思って取り組んでいますが、結果こそがサッカー選手である自分の価値なので、そこは常に意識しています。ただ、自分が点を取ってチームを勝たせられれば一番ですが、得点以外でも役割があります。自分が点を取ることもまずはチームの勝利が最優先です。得意なドリブルが出せなくても守備で貢献することなど、自分が走ってなんとかしようという気持ちのほうが強いです」

——ホームでの第12節・C大阪戦や第18節・京都戦と決勝ゴールを決める試合もあり、ファン・サポーターも新井選手がゴールを決めて勝つという印象もあると思います。

「数字はまだまだ足りない(今季はJ1で2得点)と思っているので、そこは自分自身が何を生み出してやっているのかを逆算して結果を求めてやっていかないといけないと思います」

ヴェルディで考え方が変わった

——チームのためにプレーするという精神は、いつ頃に培われたものなのでしょうか。

「うまいくことが少なかった今までのサッカー人生でした。中学でも高校でも自分が思い描いていたような歩みができていなかったんです。そこで自分がどうならなければいけないのかを考え続けていた結果、今こうやって自分のやるべきことを明確にできているのだと思います。ただ、大学に入ってからにはヴェルディでいろいろな指導や景色を経験させてもらえたので、そこで考え方が変わった部分もあります」

——考え方が変わった理由には、ヴェルディの守備の強度や戦術といったものも影響していますか。

「今までも守備をしていないつもりではなかったです。それでもプロになれば、当然監督から要求されるレベルも高くなりますし、このままでは試合には出られないなと思っていました。最初は途中出場でしか試合に出ることができず、その要因は守備だと捉えていたので、取り組んできました。そのプレー面で自信を持つこともできたという意味での変化もあります」

——そういった精神的な面でも昨季までの2年間は新井選手の中でも非常に大きかったのですか。

「学生の2年間という長い期間、チームに入ることができてこのプロの世界も経験できたことで、今季の試合に出るための準備期間にもなっていたと思います。それに、心構えや意識の変化についてもいい影響がありました」

——現在は27年に加入が内定している日本大学3年生の平尾勇人選手が、新井選手のように特別指定で試合にも絡んでいます。何かアドバイスなどはあったのでしょうか。

「彼と似た環境というのは自分も感じていましたし、直属の先輩も知っている人もいない中でこの環境に飛び込んできたということだけを考えても、彼のメンタリテイやそこまでこぎつけた実力がすごいと思います。ただ、自分自身もなんとかしようという気持ちで今も動き続けているように、彼も自分でやるべきことや道を見出してくれるのではないかとと思っています。自分がまだ何も残せたわけではないので上から物申すことはできません。強いと言えば、どういう気持ちで取り組むかによって今後が変わるということです。素直な気持ちを持っている選手なので、大丈夫だと思っています」

——大卒1年目の立場において、現在のヴェルディの環境面をどのように感じていますか。

「特別指定で入ったときもそうでしたが、本当に若い選手が多く、直属の先輩はいなくても馴染みやすい空間があり、同じ目線で考えてくれる人たちがばかりです。そこは本当にやりやすかったです。監督もスタッフも立場に関係なくすごく温かい空間で、それでも

練習になればみんな目の色が変わりますし、とてもいい環境です。ただ、大学時代の2年間の経験があっても、今季のシーズン初めの最初の練習はすごく緊張しました」

——緊張というのは、シーズンが始まる高揚感もあったのですか。

「それもそうですし、4年生(昨季)の夏以降は大学でプレーしていたので、どういう顔をして入っていけばいいかと思ってしまって…(笑)。特別指定で初めて入るときの気持ちで臨みました」

——城福監督からはどのような影響を受けていますか。

「城福監督からは技術面もそうですし、それ以上に自分の中ではメンタリテイやマインドの部分、そしてプロとしての意識を学ばせてもらっています。どんな状況でも自分の心を奮い立たせてくれるようなミーティングをされますし、その中での声かけはプレーの原動力になります。城福監督が自分たちに何を伝えようとしているかを選手たちはちゃんと理解することができず、自分としてはその伝える力や言語能力をもっと直さなければいけないと思っているので、学ばせてもらっています。叱られるときもありますが、やらなきゃいけないと奮い立たせられるし、なぜ叱られているのか、その理由もちゃんと伝えてくれます。その言葉のおかげで自分が何を求められているかも明確になっています」

結果で恩返しをしたい

——浦和との前回対戦はアウェイで0-2と敗れましたが、その際の印象はいかがですか。

「あの試合の前半に関しては、個人的にはスタジアムの空気に飲まれてしまう形になって、正直なところ何もできなかったという印象が残っています。後半に少し改善できたのも、自分たちのリカバーパワーを出せたからです。それでも失点してしまったので、もっと自分たちのペースで試合ができればいいと思います」

——今回はホームゲームなので、ヴェルディのファン・サポーターがよい雰囲気を作ってくれるはずですね。

「そうですね。特にJ1に上がってからは、より多くのファン・サポーターの前でプレーすることができていますし、あのような雰囲気の中でプレーできてとても幸せに感じています。そういった環境を手放さないためにも、多くのファン・サポーターの目の前でしっかりと結果で恩返しをしていくことが必要です」

——その後には新潟戦も控えます。残留を争う上では重要な一戦になります。

「残留争いの直接対決のような状況になると思いますが、まずは自分たちにちゃんとフォーカスをしていきたいと思います。戦うところや球際の部分、走力といった自分たちのサッカーをしっかりと出せれば勝利は見えてくると思います」

——好物に新潟の郷土料理である「のっぺ」を挙げていましたが、新潟にはよく訪れていたのでしょうか。

「僕の祖父が新潟に住んでいました。自分もアルビレックス新潟の試合を祖父と一緒に観に行っていましたし、最初にサッカーを始めるきっかけとなったのもアルビレックス新潟なんです」

——では、新潟戦はまた1つ燃えるものがあるのですか。

「そうですね。個人的には今まで見ていたチームだったのでとても印象的です。やっぱりゴールを決めたいですね」

新井 悠太(あらいゆうた)

2003年3月24日生まれ、22歳。166cm/65kg。群馬県出身のMF。高崎FC中川→前橋FC→前橋育成高→東洋大を経て、今季から東京Vに加入。一昨季、昨季も特別指定選手として東京Vでプレーした。キック力、突破力が武器のアタッカーで、J2通算8試合出場2得点、J1通算34試合出場2得点。

監督
城福 浩
JOFUKU HIROSHI
①じょうふく ひろし
②1961/9/21 ③徳島県徳島市 ④今季の苦しい時期は「進歩のプロセス」

1 GK
マテウス
MATEUS
①-
②1993/4/10 ③ブラジル ④190cm/80kg ⑤フィゲイレンセFC(BRA) ⑥FC東京戦でJリーグ通算200試合出場達成

2 DF★
深澤 大輝
FUJAZAWA DAIKI
①ふかさわ だいき
②1998/8/21 ③東京都東久留米市 ④174cm/70kg ⑤中央大学 ⑥センターバックやウイングバックなど幅広く活躍

3 DF★
谷口 栄斗
TANIGUCHI HIROTO
①たにぐち ひろと
②1999/9/30 ③神奈川県厚木市 ④181cm/77kg ⑤国士館大学 ⑥岡山戦での冷静なゴールに「自分でも驚いた」

4 DF
林 尚輝
HAYASHI NAOKI
①はやし なおき
②1998/6/9 ③大阪府堺市 ④182cm/79kg ⑤鹿児島アントラース ⑥ついに戦線復帰。3バックの中央で支える

5 DF
井上 竜太
INOUE RYOTA
①いのうえ りょうた
②2000/7/25 ③埼玉県伊奈町 ④186cm/85kg ⑤ブラウブリック秋田 ⑥練習で鋭い縦パスを供給。コーチ陣から称賛の声

6 DF
宮原 和也
MIYAHARA KAZUYA
①みやはら かずや
②1996/3/22 ③広島県広島市 ④172cm/68kg ⑤名古屋ヴェルディユース ⑥後半戦はマテウス、谷口ともに全試合フル出場

7 MF★
森田 晃樹
MORITA KOKI
①もりた こうき
②2000/8/8 ③東京都豊島区 ④167cm/63kg ⑤東京ヴェルディユース ⑥岡山戦では谷口選手の得点後頼りにキス

8 MF
齋藤 功佑
SAITO KOSUKE
①さいとう こうすけ
②1997/6/16 ③神奈川県横浜市 ④172cm/63kg ⑤横浜FC ⑥初のミツ沢での古巣戦は「いろいろな感情があった」

9 FW
染野 唯月
SOMENO ITSUKI
①そめの いつき
②2001/9/12 ③茨城県龍ヶ崎 ④181cm/73kg ⑤鹿島アントラーズ ⑥リーグ14戦ぶりの得点に「仲間の存在が大きい」

11 FW
山見 大登
YAMAMI HIROTO
①やまみ ひろと
②1999/8/16 ③大阪府豊中市 ④166cm/64kg ⑤ガンバ大阪 ⑥リハビリに励みながら積極的にホームタウン活動に参加

13 FW
山田 剛綺
YAMADA GOUKI
①やまだ ごうき
②2000/9/19 ③京都府京都市 ④170cm/65kg ⑤関西学院大学 ⑥全体練習に部分合流。復帰へ虎視眈々と準備

14 MF
福田 湧矢
FUKUDA YUYA
①ふくだ ゆうと
②1999/4/4 ③福岡県北九州市 ④174cm/65kg ⑤ガンバ大阪 ⑥FWのような巧みな動きで加入後J1初ゴール

15 DF
鈴木 海音
SUZUKI KAITO
①すずき かいと
②2002/8/25 ③静岡県浜松市 ④182cm/72kg ⑤ジュビロ磐田 ⑥「自分に腹が立つ」とFC東京戦を冷静に反省

16 MF
平川 伶
HIRAKAWA REI
①ひらかわ れい
②2000/4/20 ③東京都調布市 ④177cm/72kg ⑤ジェフ市川 ⑥「自分」で活躍

17 MF
稲見 哲行
INAMI TETSUYUKI
①いなみ てつゆき
②1999/4/5 ③栃木県さくら市 ④178cm/75kg ⑤明治大学 ⑥10クエスチョンズの胸汗を福田にツッコまれる

19 MF★
松橋 優安
MATSUHASHI YUAN
①まつはし ゆあん
②2001/10/27 ③神奈川県厚木市 ④174cm/66kg ⑤レノファ山口FC ⑥私服企画に参加すると「カッコいい」と反響大

20 MF
食野 壮磨
MESHINO SOMA
①めしの そうま
②2001/5/20 ③大阪府泉佐野市 ④167cm/63kg ⑤京都産業大学 ⑥「勝負の世界はワンプレーがすべて」と研鑽を積む

21 GK
長沢 祐弥
NAGASAWA YUYA
①ながさわ ゆうや
②1996/7/1 ③静岡県富山 ④185cm/85kg ⑤アスルクラロ沼津 ⑥準備は欠かさない。今季、SNSの更新が増えた

25 FW
熊取谷 一星
KUMATORIYA ISSEI
①くまとりや いっせい
②2003/2/14 ③静岡県浜松市 ④167cm/62kg ⑤明治大学 ⑥明治大の同期・内田と好連係。新ユニットに期待

26 DF
内田 陽介
UCHIDA YOSUKE
①うちだ ようすけ
②2002/8/20 ③埼玉県行田市 ④167cm/65kg ⑤明治大学 ⑥デビュー戦でいきなり好クロス。「狙っていた」

27 FW★
白井 亮丞
SHIRAI RYOSUKE
①しらい りょうすけ
②2005/5/17 ③東京都町田市 ④185cm/77kg ⑤東京ヴェルディユース ⑥U-22アジアカップ予選では全3試合に出場

28 MF★
山本 文偉
YAMAMOTO JOI
①やまもと ぶんい
②2006/5/18 ③神奈川県相模原市 ④187cm/75kg ⑤東京ヴェルディユース ⑥U-22アジアカップ予選では全3試合に出場

29 DF★
佐古 真礼
SAKO MAAYA
①さこ まあや
②2002/12/2 ③東京都調布市 ④193cm/88kg ⑤いわてグルージャ盛岡 ⑥順天堂大との練習試合ではキャプテンを務める

30 MF★
川村 楽人
KAWAMURA RAKUTO
①かわむら かくと
②2006/4/6 ③東京都中野区 ④178cm/72kg ⑤東京ヴェルディユース ⑥WBのライバルも増えた中で課題と向き合う

31 GK
馬渡 洋樹
MAMATARI HIROKI
①まわた ひろき
②1994/8/16 ③福岡県福岡市 ④187cm/82kg ⑤湘南ベルマーレ ⑥練習中にはどこかに緑を着る。紅白戦で好守も

36 DF
松田 陸
MATSUDA RIKU
①まつだ りく
②1999/5/3 ③群馬県藤岡市 ④176cm/70kg ⑤ジェフユナイテッド千葉 ⑥右CBや右WBを務めて戦術理解に励む

37 FW
川崎 修平
KAWASAKI SHUHEI
①かわさき しゅうへい
②2001/4/28 ③大阪府岸和田市 ④168cm/66kg ⑤ボルティモネセSC(POR) ⑥ボルティモネセ時代からよく自炊をしていたらしい

38 FW
唐山 翔自
TOYAMA SHOUJI
①とうやま しゅうじ
②2002/9/21 ③大阪府豊中市 ④180cm/72kg ⑤ガンバ大阪 ⑥途中加入らしくチームの雰囲気や合流を冷静に分析

40 MF
新井 悠太
ARAI YUTA
①あらい ゆうた
②2003/3/24 ③群馬県高崎市 ④166cm/65kg ⑤東洋大学 ⑥母校が夏の全国大会も制覇。「こんなにすごいとは」

41 GK
中村 圭佑
NAKAMURA KEISUKE
①なかむら けいすけ
②2005/4/27 ③埼玉県さいたま市 ④187cm/85kg ⑤静岡学園大学 ⑥U-20W杯の代表選出「日々の積み重ねが大事」

45 FW
寺沼 星文
TERANUMA SHIMON
①てらぬま しもん
②2001/3/8 ③東京都板橋区 ④188cm/88kg ⑤水戸ホーリーホック ⑥練習で強烈なヘッドを何本もゴールに。期待大

55 DF
吉田 泰授
YOSHIDA TAIJU
①よしだ たいじゅ
②2000/4/21 ③福島県郡山市 ④174cm/67kg ⑤モンテディオ山形 ⑥東京V加入は「飛び込みみたい気持ち」で自ら決断

71 FW
平尾 勇人
HIRAO YUUTO
①ひらお はやと
②2005/1/6 ③三重県名張市 ④176cm/75kg ⑤日本大学在学中 ⑥Jリーグ初スタメンで初ゴール

39 MF
仲山 獅恩
NAKAYAMA SHION
①なかやま しおん
②2007/10/16 ③東京都 ④170cm/61kg ⑤東京ヴェルディユース

42 MF
今井 健人
IMAI KENTO
①いまい けんと
②2007/10/31 ③神奈川県 ④173cm/63kg ⑤東京ヴェルディユース

ヘッドコーチ
和田 一郎
コーチ
森下 仁志
コーチ
奈良輪 雄太
GKコーチ
白井 淳
コンディショニングコーチ
能城 裕哉
分析
山本 大貴

MATCH INFORMATION

※相手チーム情報、イベント情報は9月25日現在のものです。
※★は東京ヴェルディアカデミー出身者
※●は東京ヴェルディトップチーム在籍経験者

9/27 浦和レッズ

東京Vアカデミー出身の大久保智明。深澤大輝と同期

最新のイベント情報は
こちらから▶

EVENT INFORMATION

グッドコムアセットDAY
スタジアム来場先着10,000名様に「オリジナルクリアファイル」プレゼント！
【配布時間】先行入場(15:30予定)～なななり次第終了
【配布場所】メイン3ゲート、北2ゲート、バック2ゲート
※配布場所は予告なく変更になる可能性があります。※お一人さま1枚ずつの配布となり、予定配布枚数がなくなり次第終了となります。※アウェーグッズを身に付けた方への配布は行いませんので、あらかじめご了承ください。

漢気祭
参加型イベント「めざせ！オトコギマスター」で東京ヴェルディ公認「オトコギマスター」の称号を手に入れよう！さらに、クリアした方先着5名様に豪華プレゼントも！

AWAY TEAM SQUAD

監督 マチエイ スコルジャ

1 GK 西川 周作
3 DF ダニエル ボザ
4 DF 石原 広教
5 DF マリウス ホイブラーテン
6 MF 松本 泰志
7 FW 安部 裕葵
8 MF マテウス サヴィオ
10 MF 中島 翔哉 ★●
11 MF サミュエル グスタフソン
12 FW チアゴ サンタナ
13 MF 渡邊 凌磨
14 MF 関根 貴大
15 GK 松山 健太
16 GK 牲川 歩見
17 FW 小森 飛純
21 MF 大久保 智明 ★
22 MF 柴戸 海
24 MF 松尾 佑介
25 MF 安部 海渡
26 DF 荻原 拓也
27 FW 照内 利和
28 DF 根本 健太
34 DF 藤原 優大
39 MF 早川 幸平
42 GK 佐藤 耀星
43 FW 肥田野 蓮治
44 MF 植木 颯
45 DF 田中 義孝
46 MF 和田 武士
77 MF 金子 拓郎
88 MF 長沼 洋一
99 FW イサーク キーセ テリン

10/18 アルビレックス新潟

高木善朗は東京Vアカデミー出身で、09～11年、15～17年にトップチームに所属

最新のイベント情報は
こちらから▶

EVENT INFORMATION

ニチガスDAY
特別ユニフォーム着用
新潟戦のみ限定ユニフォームを着用します。ニチガスブースではさまざまなイベントも！

マルチスポーツDAY
総合クラブである東京ヴェルディならではの様々なスポーツ体験を実施します。

『フェアプレーリボンプロジェクト』開始！
スタジアム来場先着17,000名様に東京ヴェルディバージョンの「フェアプレーリボン クリアファイル」をプレゼント！
※ビジターエリアの入場ゲート(南1ゲート)での配布はございません。また、ミックスエリアで観戦されるビジターグッズを着用の方へも配布はございません。

AWAY TEAM SQUAD

監督 樹森 大介

1 GK 藤田 和輝
2 DF ジェイソン ゲリア
4 DF 岡本 将成
5 DF 舞行龍ジェームズ
7 FW 谷口 海斗
8 MF 白井 英治
11 MF ダニエル ゴメス
14 MF 小原 基樹
15 DF 早川 史哉
18 FW 若月 大和
19 MF 星 雄次
20 MF ミゲル シルヴェイラ
21 GK 田代 瑠我
22 MF 新井 泰貴
23 GK 吉満 大介
25 MF 藤原 奏哉
28 FW 島村 拓弥
30 MF 奥村 仁
31 DF 堀米 悠斗
33 MF 高木 善朗 ★●
35 DF 千葉 和彦
38 DF 森 昂大
41 MF 長谷川 元希
42 DF 橋本 健人
46 MF 笠井 佳祐
48 MF 大竹 優心
50 MF 植村 洋斗
55 FW マテウス モラエス
65 FW ブーダ
71 GK 内山 翔太
77 DF 船木 翔
99 FW 小野 裕二

TOKYO VERDY 0 FCB BELEZA THE SUPER SPORTS KICKOFF

ゼビオグループ スポーツポイントキャンペーン

1回の応募で毎月当選のチャンス！
東京ヴェルディ、日テレ・東京ヴェルディベレーザの豪華賞品プレゼント！

2025年12月8日 昼12:00まで

プレゼント内容

スポーツポイント 3,000pt
スポーツポイント 3,000pt
35名様

ヴェルディチケット
東京ヴェルディホームゲームメインS指定席 観戦チケット
25組 50名様

BELEZA TICKET
日テレ・東京ヴェルディベレーザホームゲーム観戦チケット
50組 100名様
20組 40名様

応募方法
下記の二次元コードからお申込みください

ご応募の流れ

①右記の二次元コードを読み込む ②キャンペーンページ内「ログインしてエントリーする」ボタンをおす ③スポーツポイント会員にログインしてエントリー
※キャンペーンにご応募いただくには、事前にスポーツポイント会員への登録が必要となります。

